

長浜

12

Kouhou Nagahama 2018



湖北地域の医療

皆さんは湖北地域の医療についてどのようなイメージがありますか。

全国的に地方の医療の現場では医師不足ということがメディアで取り上げられています。

湖北地域も例外ではありません。報道などで「医師不足」といった文字を見た人も少なくないのではないのでしょうか。

「医師不足」が医療の質の低下につながると感じる人が多いと思いますが、湖北地域では必ずしもそうではありません。今回の特集では、それらを含め、湖北の医療の環境を紹介します。

(高度)急性期医療とは

急性期医療という言葉聞いたことがありますか？

「急性」という言葉は「急に症状を発して病気の進み方が速いこと」を指します。このような状態の患者に施す医療を「急性期医療」と言い、更に高度で密度の高い治療を必要とする患者に施す治療を「高度急性期医療」と言います。

現在、湖北地域で急性期医療を行っている病院は市立長浜病院、長浜市立湖北病院、長浜赤十字病院の3つ、高度急性期医療になると市立長浜病院、長浜赤十字病院の2つとなります。



特集 「湖北地域の急性期医療」のこれから

※18ページの「市民からのメッセージ」の対象です。

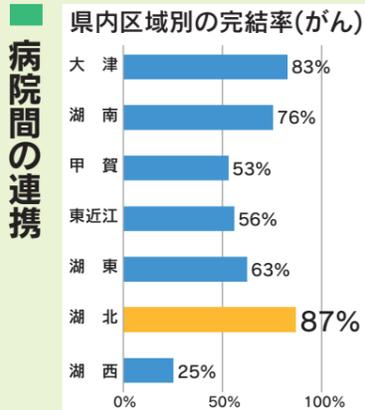
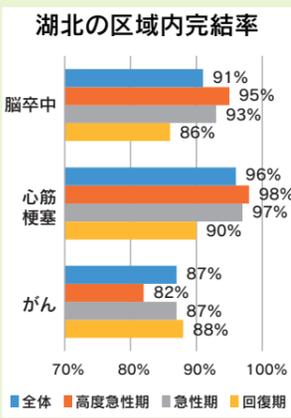
病院間の連携と医師個人の努力で守られている「湖北の医療」

県内でも有数の区域内完結率の高さ

他の地域に転院しなくても、その地域内で医療を受けることができることを「区域内完結率」といいます。「区域内完結率」が高ければ高いほど市民の皆さんが安心して医療を受けられることとなります。

どの症状、どの患者の状態でも、90%近くの数値となっています。いずれの症状でも県内の平均値を上回っており、かなり高い数値となっています。

また、救急医療についても市立長浜病院、長浜赤十字病院、長浜市立湖北病院の3つの病院がそれぞれの役割を担っており、市内のすべての地域で安心できる医療環境が整っています。



病院間の連携

湖北地域の急性期医療を行う病院にはそれぞれ得意分野や特徴があります。患者の症状に合わせて、役割分担を行い、より良い医療を受けられる体制を作っています。

例えば出産の際、検査で状態が良くないとわかったとき、生まれてくる子どもの安全を考え、市立長浜病院から、小児科医が充実している長浜赤十字病院へ転院していただいています。

一方で呼吸器系統の疾患で専門性が高い治療が必要となる場合は、長浜赤十字病院から市立長浜病院へ転院していただいています。それぞれの病院が連携し、補い合っており、質の高い医療環境を整えています。

医師個人の努力

湖北地域も全国の地方と同じように医師数が不足しています。人口10万人に対しての医師数では、187.2人と、全国平均251.7人、滋賀県平均231.4人を大きく下回っています。また、病院の中でも診療科間の医師数に偏りがあり、常勤医師が少ない診療科も存在します。

医師が不足する中、当直業務や様々な病院運営業務に携わりながら通常の入院・外来診療を行っています。

それでも、「区域内完結率」を高い水準で維持できるのは上記の病院間の連携に加えて、業務負担が大きい中、診療にあたる医師ひとり一人の努力と使命感があるからなのです。



既存の医療確保と更なる発展

市立長浜病院は長浜赤十字病院と切磋琢磨する中で、高度急性期・急性期医療を中心とした高いレベルの医療が提供できるように努めてきました。また、長浜市立湖北病院はへき地拠点病院として、保健・福祉から医療まで広い領域において、早くから中核病院の役割を担ってきました。長浜市病院事業の今後については、これまでの病気を治す既存の医療確保に留まらず、市立長浜病院を核として高い精度の発症前診断、発症前の治療介入、そして発症予防等へと導くような先制医療も視野に入れた予防医療に力を注ぎ、地域住民が健康でいきいきと暮らし、夢が持てるような医療の提供に取り組むべきと考え、準備を進めているところです。



野田 秀樹
長浜市病院事業管理者

湖北地域の医療課題

これから先、働き方改革等で、必要とされる医師数がさらに増加します。また、少子化、高齢化が進んでおり、流動的に変化している患者層に、医療の現場も対応していかなくてはなりません。

これらの課題を抱える中、これまでの高い質の医療を維持し、さらに発展させるための、各病院の取組を紹介いたします。

こんなことやっていきます！

「医師体験ワークショップ」

市立長浜病院と長浜赤十字病院の協力を得て湖北医師会が毎年行っています。中高生を対象に、医師の指導のもと、医療体験を行うことで、興味を持ってもらい、将来の医師人材確保につなげます。



市立長浜病院

地域がん診療連携拠点病院として、手術・放射線治療・化学療法など、専門的ながん医療を安全かつ効果的に提供できるよう職員一丸となつて医療水準の向上に尽力しています。

また、平成27年には診療支援棟を増設し、湖北地域で年々増加している心筋梗塞や大動脈解離、脳血管障害等の心血管系疾患に迅速に対応できるよう最新鋭の高度な医療機器・設備を集約しました。一刻を争う患者さんに対して、救急センターでの受け入れ、手術、集中治療室での全身管理や検査、治療まで、豊富な知識と経験を備えた専門医やメデイカルスタッフによる切れ目のない医療を実現しています。



平成29年に滋賀県下で最初のり

ウマチ膠原病の診療拠点をめざして、リウマチセンターを開設。専門医による薬物療法を中心とした治療を提供しています。今後もこの地域で最先端の医療が提供できるよう尽力するとともに、将来構想として、予防医療にも力を入れ、この病院が地域住民の健康づくりの拠点となり、健康なまち日本一にも資するような取組も進めたいと考えています。



神田 雄史 院長

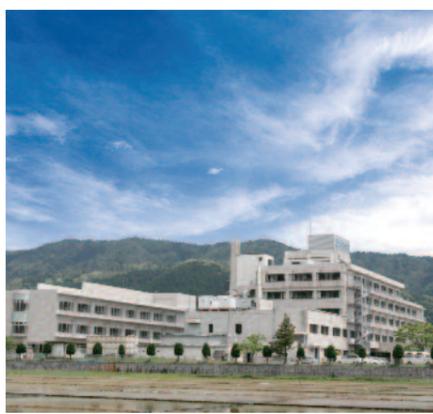
今年3月に県から地域医療支援病院の承認を受け、地域の基幹病院としてかかりつけ医を支援し、地域医療の確保・充実を更に進めています。特に限られた医療資源を有効に活用するため、地域の医療・介護関連機関との連携・協力を一層強化したいとも考えています。今後、かかりつけ医をしっかりと支援するには医療体制の確保・充実に努めると共に、一部診療科については長浜赤十字病院との相互連携も必要であると考えています。

長浜市病院事業

長浜市立湖北病院

長浜市立湖北病院は大正4年に創立され、100年を超える歴史を持つ病院です。平成22年の市町合併により現在の長浜市立湖北病院となり、北部地域の医療を担っています。

当院は、急性期、回復期、慢性期を全て診る「ケアミックス病院」であるとともに、介護老人保健施設の併設(県内初)や地域包括支援センターの院内開設など、医療と介護の円滑な橋渡しもしています。



外来診療としては、市内北部地域唯一の透析施設として、約60人の透析患者の受け入れをはじめ、地域にない皮膚科や耳鼻科の診療等も行っていきます。

また、へき地医療拠点病院として、中河内、杉野、金居原の3診療所を巡回し、年間140日の診療を行うとともに、中之郷診療所も運営しています。

市立長浜病院へ消化器内科の医師の派遣を行っており、逆に循環器内科・婦人科の医師を受けるなど、互いに連携・協力することでより良い医療環境を提供しています。



納谷 佳男 院長

一つの大きな施設で地域を支える医療は、医師不足の問題等で終わりを迎え、地域の医療機関が連携し、住民の皆さんの健康を支える「地域包括ケアシステム」の構築が急務となっています。

その中で、過疎地域を含む北部地域唯一の病院であり、介護老人保健施設を併設している当院は、地域包括ケアの要となる医療・介護の複合施設として、地域の皆さんに貢献したいと考えています。

長浜赤十字病院

全国の他の赤十字病院とともに、断らない救急、すぐ駆けつける災害医療を最大のモットーに「いざという時の医療」に取り組んでいます。

そのための日々の研鑽はもちろんですが、最近では、胃カメラや大腸カメラによるがんの治療や、小さな穴からわずかな出血で治療できる手術用ロボット「ダビンチ」の導入、思春期なども対象とした精神科の充実などを行っています。

このように高度で患者にやさしい医療を追求しており、特に小児科・



▲手術用ロボット「ダビンチ」

産科の分野では湖東地域などからも多くの患者を受け入れています。呼吸器内科、心臓外科、眼科など手薄な分野については、市立長浜病院を始め、地域の医療機関と連携して対応しています。今後とも県北部医療の最後の砦としてより一層、医療環境を充実させていきます。



楠井 隆 院長

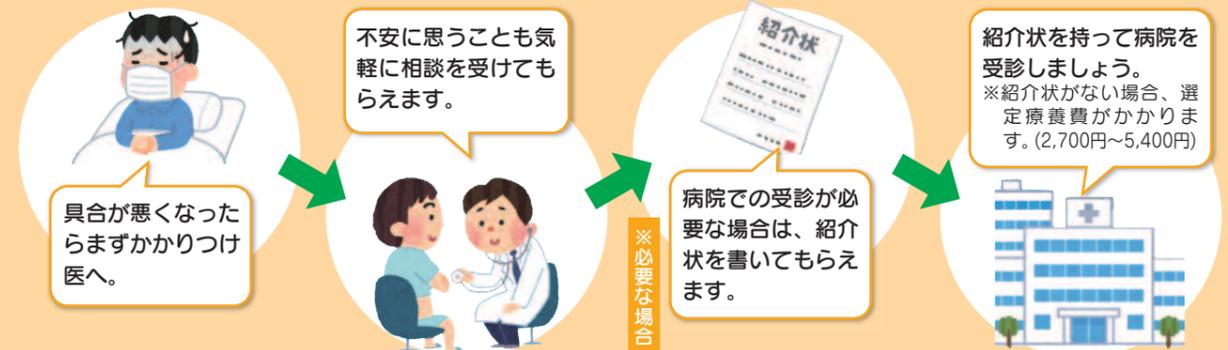
政府が提唱するように、総合病院一つですべてが完結する医療から、発達途上の小児や複数の病気を持つことが多い高齢者などを主眼に一医療機関ではなく地域で支える「地域包括ケアシステム」の構築が急務となっています。

医師不足、高齢化、人口減少と課題が多い中ですが、2025年、2040年さらに先を見据えて、院内だけではなく、地域、県内と幅広く連携することによって、将来にわたり安心して住めるまちづくりの礎になりたいと思っています。

～湖北の医療を守るため今私たちにできること～

「まずはかかりつけ医で診察を!!」

湖北の(高度)急性期医療の質の高さは守られていますが、医師不足であることには変わりありません。これから先湖北の医療を守るために、一人ひとりがすぐにできる「かかりつけ医を持つ」を実践してみませんか。



湖北医師会 手操 忠善 会長

湖北地域は他の地域と比べ、在宅看取率が高いことが特徴です。これは各病院と湖北医師会の連携・協力がしっかりと取れていて、質の高い在宅医療を提供することができるためです。

ぜひ、かかりつけ医を持つていただき、診療を受けるようにしてみてください。また、かかりつけ歯科医とかかりつけ薬局も持ちましょう。

また、休日に具合が悪くなった際、湖北医師会の医師たちが診療する「休日急患診療所」を利用することで、病院勤務医師の負担を軽くすることができます。ぜひご利用ください。



湖北医師会 手操 忠善 会長

お祝いの言葉

長浜市長 藤井 勇治



菅浦文書が国宝へ指定されたことは私たち長浜市民にとって、大変光栄なことであり、大きな誇りです。

県内で52年ぶり、市内では64年ぶりとなるこの度の国宝指定は、長浜市民にとって大きな喜びでございます。また、庶民が残した村落文書が国の宝と認められたことは、日本初の画期的な出来事であり、大きな誇りです。遺産を守りついできた先人たちに感謝し、まちづくりの資源として活用してまいります。

ごあいさつ

菅浦自治会

この度、菅浦文書が正式に国宝に指定され、あらためて地元自治会として大変名譽なことであり、嬉しく思います。先人たちが、ここ菅浦に「惣」という自治組織を築き、菅浦文書を残された。私たちはこの大切な歴史遺産を継承し、後世に伝えていく。その重責を担っていることを改めて感じます。

高齢化が進み「限界集落」といわれている菅浦ですが、この地域を活性化し、後世に引き継いでいきたいと考えています。



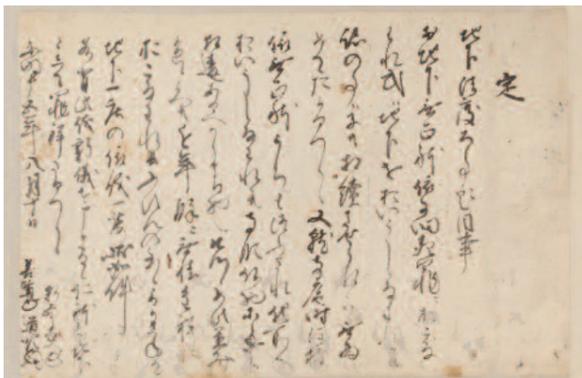
庶民が残した文化財 菅浦文書が国宝指定！

この度、重要文化財から国宝に昇格した菅浦文書は1,281通の文書と、掛軸として伝来した菅浦絵図(菅浦と大浦下庄界絵図)一幅からなっています。西浅井町菅浦の自治会に中世以来伝来したもので、現在は彦根市の滋賀大学経済学部附属史料館に寄託されています。時代は鎌倉時代から江戸時代に及び、昭和51年に国の重要文化財に指定されましたが、市内6件目の国宝誕生となりました。



▲菅浦と大浦下庄界絵図(須賀神社蔵)(滋賀大学経済学部附属史料館寄託)

文書に記されている内容は菅浦の歴史を反映し、中世の領主であった



▲菅浦惣庄地下置文(須賀神社蔵)(滋賀大学経済学部附属史料館寄託)

比叡山や竹生島、さらには戦国大名浅井氏の統治に関わる史料など多岐にわたっています。特に「惣」と呼ばれた中世の村落共同体の具体相を伝えた日本の「中世村落文書」の代表として、教科書でも取り上げられています。村落文書としては、明確な証拠のもとに罪人の裁判をするように取り決めた村の掟書や、村内唯一の田地である日指・諸河の地をめぐり、隣村との界相論を、住民自身が記録した「合戦記」などが含まれています。

菅浦絵図は鎌倉から南北朝時代にかけて、隣村との界相論に関して制作されたもので、竹生島領であった菅浦の領域や、竹生島の伽藍や景観をよく描写しています。全国で200枚弱ある中世庄園絵図の中で、五指には入るほど有名な作品です。国宝になったことを機に、さらに菅浦文書や菅浦絵図の価値を、全国にPRしていく必要があるでしょう。

外来診察の受付方法などが変わります

市立長浜病院(☎68-2300)

市立長浜病院では、電子カルテを利用した診療を行っており、1月1日(火)に電子カルテシステムの入替えを行います。

新しい電子カルテでは、外来診察の受付方法や各診療科での呼出方法などの運用の変更があります。この電子カルテの入替えおよび外来運用の変更により、待ち時間等が長くなる場合があります。ご利用の皆さんには、ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をよろしく願います。詳しくは担当までお問い合わせください。

■主な変更点(1月4日以降)

- 受付後、発行される受付票に受付番号を印字します。診察中はなくさないよう保管してください。
- 診療科前での呼出は、受付番号での呼出になります。(検査等での呼出は従来どおり名前でお呼びします)

※電子カルテ入れ替え作業期間中(12月31日(月)～1月1日(火)午前0時)は、救急外来における診療電子カルテが使用できないため、通常より診療時間が長くなる場合があります。

毎月第3日曜日は「けやきっ子読書の日」です

市長図書館(☎63-2122)

子どもたちが、園や学校、図書館はもちろん、家庭でも本に親しみ、読書を通じて家族がふれあうきっかけづくりとなることを願って、市では、毎月第3日曜日を「けやきっ子読書の日」としています。

一冊の本を家族で読みあったり、お気に入りの本をすすめあったり、子どもも大人も一緒に本に親しめる日をめざしています。

「けやきっ子」とは

市の木「けやき」のように、読書を通じてのびのびと豊かに生きる長浜の子どもたちのことをいいます。



オリジナル読書啓発ポスター

「つなこう 子どもと本のばそう けやきっ子」をテーマに、市内の子どもたちから募集した作品の中から最優秀賞に選ばれた作品です。市立図書館はもちろん、市内各所に掲示しています。



湖北野鳥センター開館30周年記念観覧会・講演会を開催します

湖北野鳥センター(☎79-1289)

湖北野鳥センター開館30周年を記念し、30年をともに過ごした「山本山のオオワシ」を特集した観覧会と講演会を行います。

【とき】12月16日(日) ※雨天決行

○第1部 9時～11時30分(8時30分受付)

観覧会 「山本山のオオワシに会いに行こう！」

【内容】湖北野鳥センターから山本山山麓

山本山のオオワシの生態などの説明を聞きながら現地を観覧します。

【参加費】入館料大人200円、市内小中学生無料

○第2部 13時30分～15時30分(12時30分受付)

講演会 「オオワシの生態と保護の現状」

【内容】湖北文化ホール(湖北町速水)

ロシアで子育てをするオオワシの様子や、北海道での保護活動を講演していただきます。

【講師】

猛禽類医学研究所副代表 渡邊 有希子氏

【参加費】無料

※観覧会、講演会ともに申込不要です。

市職員(任期付)を募集します(平成31年4月1日採用予定)

人事課(☎65-6502)

育児休業または配偶者同行休業を取得する職員の代替職員として勤務する任期付き正規職員を募集します。

職 種	採用予定人員	受 験 資 格
一般事務職(上級) 【育児休業または配偶者同行休業代替任期付職員】	若干人	次のいずれかに該当する人 ○平成9年4月1日までに生まれた人 ○平成9年4月2日以降に生まれた人で、大学※を卒業した人 または平成31年3月31日までに大学※を卒業する見込みの人

※学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)をいいます。

■第1次試験日 1月12日(土)

■申込受付期間 12月3日(月)~27日(木)当日消印有効

受験申込書は担当課、北部振興局および各支所にあります。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

受験申込書を郵送で請求する場合は、封筒の表に「受験申込書請求」と朱書きし、返信用封筒(角形2号・120円切手貼付・宛先・郵便番号明記)を同封して、右記まで送付してください。

※受験資格等の詳細は、必ず受験案内でご確認ください。

問合せ・申込先

〒526-8501 八幡東町632

長浜市職員選考委員会

〈人事課内〉

☎65-6502

平成31年度入札参加資格審査申請を受け付けます

契約検査課(☎65-6507)

市が発注する建設工事や委託業務(コンサルタント等)、物品調達について、平成31年度の入札参加資格審査申請を受け付けます。※受付期間終了後の受付は一切できませんのでご注意ください。

【物品調達】

対象者	登録を希望するすべての事業者 ※今回の登録申請は、定期更新年の扱いとなりますので、登録を希望するすべての事業者が対象になります。平成30年度の登録は引き継がれません。	
受付日	高月支所(1-A会議室)	1月11日(金)
	本庁舎(5-B会議室)	1月16日(水)、17日(木)、18日(金)

【建設工事・委託業務(コンサルタント等)】

対象者	①新規に登録を希望するすべての事業者 ②市内業者(市内本店および市内営業所)は毎年度更新となります。 ③市外業者で平成30年度に登録した現有資格者のうち、希望業種等の変更希望者 ※中間年につき、希望業種等に変更がない場合は申請の必要はありません。	
受付日	高月支所(1-A会議室)	1月24日(木)、25日(金)
	本庁舎(5-B会議室)	1月28日(月)、29日(火)、30日(水)、31日(木)、 2月1日(金)

【その他】

- 建設工事と委託業務を重複して登録することはできませんが、それぞれと物品調達は重複して登録できます。
- 市外業者は、いずれも1月4日(金)~2月1日(金)に、申請書類一式を郵送(必着)または直接担当課まで。
- 詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 申請用紙等は12月中旬頃から配布する予定です。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

【申請用紙等配布場所】 契約検査課〈本庁舎5階〉、北部振興局地域振興課・各支所

計画案に意見を募集します

長浜図書館(☎63-2122)

子どもの読書活動を支え、推進していくため「長浜子ども読書活動推進計画第3次」(案)をとりまとめましたので、皆さんからの意見を募集します。

【募集期間】 12月7日(金)~1月7日(月)必着

【提出方法】

任意の様式に①住所②氏名③電話番号を明記し、直接、郵送、FAXまたはメールのいずれかで担当課まで提出してください。

【閲覧場所】

市内の各図書館、市政情報コーナー(本庁舎1階)、北部振興局、各支所、市ホームページ

問合せ・提出先

長浜市立長浜図書館

〒526-0056 朝日町18-5

☎63-2122

FAX 65-3288

✉ tosyokan@city.nagahama.lg.jp



税金の納め忘れはありませんか

滞納整理課(☎65-6517)

12月は「ストップ滞納!!強化月間」です

皆さんに納めていただく県税や市税等は、福祉・教育など身近な行政サービスに使われる大切な財源です。

12月を「ストップ滞納!!強化月間」として、税の公平な負担の観点から、一斉に滞納整理を強化します。未納のまま放置されますと、預貯金・給与等の差押えや自宅の搜索等滞納処分を受けることがあります。もう一度、納められないかお確かめください。

県と県内市町では、公平な税負担と税収の確保を図るため、「滋賀地方税滞納整理機構」を設置し、連携・協働して県税と市町税等の滞納整理を推進しています。



問合せ

県税の納付に関すること

東北部県税事務所納税課

市税等の納付に関すること

滞納整理課 ☎65-6517

☎65-6606

水道管の凍結に注意してください

長浜水道企業団(☎62-4101)

家の中の水道管が凍結して水漏れすると、修理代や水漏れ分の水道料金がかかりますのでご注意ください。

■冬が来る前に確認を

凍りやすい水道管はありませんか。外にある、むき出し、風当たりが強く北向きにあるような水道管は凍りやすいので、保温材や毛布を巻き付けて防寒してください。

また、雪が積もる前に水道メーターの場所も確認しましょう。空き家やしばらく留守にするときは、水道メーターの元栓を閉めてください。

■寒波が来るときは対策を

天気予報で最低気温が氷点下のときは凍結するおそれがあります。水道メーターから離れた蛇口でちよろちよろと水を出しておいてください。水道メーターの元栓を閉めてしまうのも有効ですが、家の中の水も出なくなります。

■凍結したときは

水が出なくなったら、気温が上がって自然に解凍するのを待つか、凍っている部分にタオルをかぶせ、少しずつぬるま湯をかけて溶かしましょう。

破裂して水漏れしたときは、水道メーターの元栓を閉め、指定給水装置工事業者で修理してください。



12月1日から除雪体制がスタートします

問 道路河川課(☎65-6531)

地区ごとに除雪対策本部を設置し、幹線市道やバス路線、通勤通学・生活重要路線等を中心に地域特性に応じた除雪を行います。

除雪路線以外の生活道路や消火栓、防火水槽付近は、地域の皆さんで除雪していただきますようご協力をお願いします。

除雪作業にご協力ください

①路上駐車をしない

除雪車が通れないことがあります。また、接触事故の原因になります。

②スノーポールを触らない

道路脇に赤く塗った竹や紅白のポールを設置しています。道幅や危険箇所が目印となるものですので触らないでください。

③溝ふたは必ず開める

側溝に排雪した後、溝ふたを開けたままにすると事故の原因になります。必ず閉めてください。

④道路上の鉄板を撤去

段差解消などのため道路に設置している鉄板は、除雪車はね上げのおそれがあります。事前に道路上から撤去してください。

⑤玄関前は各家庭で除雪

除雪車が通った後、宅地などの出入

口をふさいでしまうことがあります。その場合は、各家庭で再度除雪をお願いします。

⑥木の枝を処理

降雪時は雪の重みで、竹や木の枝が道路上に倒れる危険性があります。所有している人は事前に処理しておいてください。

⑦道路に雪を捨てない

道路への雪の投げ捨ては、事故や凍結の原因となります。絶対にしないでください。

⑧走行中・作業中の除雪車に注意

除雪車は走行中・作業中とも危険ですので、絶対に近づかないでください。

問合せ先	
各地区除雪対策本部	
長浜地区	☎65-6703
浅井地区	☎74-3020
びわ地区	☎72-3221
虎姫地区	☎73-3001
湖北地区	☎78-8300
高月地区	☎85-3111
木之本地区	☎82-4111
余呉地区	☎86-3221
西浅井地区	☎89-1121

公募型プロポーザルにより旧七尾小学校施設を貸し付けます

問 公共施設マネジメント課(☎65-1717)

平成30年3月に閉校した七尾小学校の施設を有効活用するため、利活用いただける事業者を募集しています。

貸付けにあたっては、民間事業者の創意工夫による意欲的な提案を受け、貸付け後の土地、建物利用計画等を選定する公募型プロポーザル方式により利活用事業者に無償で貸し付けます。

公募に参加される人は、案内書の内容を十分に把握したうえで申し込みください。

【申込期間】 1月15日(火)～17日(木)

【申込方法】 申込書を直接担当課まで。

【ヒアリング日程】 1月下旬

※案内書・申込書は担当課と北部振興局・各支所で配布します。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

問合せ・申込先

公共施設マネジメント課
(本庁舎4階)
☎65-1717



【土地】

区分	所在地	台帳面積	備考
土地1	佐野町22番 外26筆(内7筆は一部)	23,047㎡	内グラウンド10,350㎡
土地2	佐野町47番 外7筆(内7筆は一部)	2,776㎡	建物解体後に追加で貸し付けます

【建物】

施設種別	建築年	台帳面積	構造
校舎	昭和59年	2,096㎡	鉄筋コンクリート造2階建
体育館	昭和59年	710㎡	鉄骨造平屋建

その他建物として、プール棟、物置、便所、自転車小屋等があります。

固定資産の取壊しや用途変更をした場合はお知らせください

問 税務課(☎65-6523)

毎年1月1日現在でお持ちの土地・家屋には、固定資産税や都市計画税(市街化区域内のみ)が課税されます。

平成30年中に次の①～⑤のいずれかを行った人は、12月28日(金)までに担当課までご連絡ください。

- ※平成30年中に不動産登記をした場合は連絡不要です。
- ①家屋を取り壊した。
- ②住宅から非住宅(事務所・店舗・倉庫など)へ、または非住宅から住宅へ家屋の用途変更をした。
- ③売買や相続などにより、未登記家屋の所有者を変更した。
- ④家屋を新築した(プレハブ物置などを含む)。
- ⑤土地の利用状況を変更した。

平成30年中に取り壊した家屋の連絡が平成31年1月以降になった場合は、解体業者の「取壊し証明書(取壊し日を証明するもの)」が別途必要になります。



住基カードからマイナンバーカードへの切替えはお済みですか

問 市民課(☎65-6511)

住民基本台帳カード(住基カード)を利用したコンビニ等での証明書交付サービスを、機器の保守終了に合わせて、12月末をもって終了します。

引き続きコンビニ等での証明書交付サービスを利用するためには、マイナンバーカードへの切替えが必要です。

サービスの終了日が近づいていますので、早めの手続きをおすすめします。

現在、マイナンバーカードの申請サービスとキャンペーンを実施しています。ぜひこの機会に、マイナンバーカードへの切替えをお願いします。

■マイナンバーカードの申請サービス

○顔写真撮影サービス
申請に必要な顔写真を無料で撮影します。

○日曜受付サービス
日曜日(9時～12時)に市民課(12月9日・23日)と北部振興局福祉生活課(12月9日)でカードの申請・交付の受付を行います。



▲申請サービス

■マイナンバーカード促進キャンペーン

市内にある12の歴史文化施設にて、マイナンバーカードを提示するだけで、入館料が割引されるお得なキャンペーンを行っています。
※詳しくは市ホームページをご覧ください。ただか、担当課までお問い合わせください。



▲キャンペーン

子育て応援表彰の受賞団体を決定しました

問 子育て支援課(☎65-6514)
商工振興課(☎65-8766)

子育てしやすい社会づくりに積極的に取り組む企業や団体を「子育て応援事業者」として表彰しました。

【受賞団体】

①職場環境づくり部門

オリエンタル酵母工業株式会社(加納町、川道町) 過去に5回「くるみん認定※」を受けられ、今年度からは従業員の生活に配慮した「コアレスフレックス制度」や「時間単位有給取得制度」を導入されています。長年に渡り、継続して子育てしやすい職場環境づくりに取り組まれている点が評価されました。

※少子化対策の為に、従業員の子育て支援など一定の基準を満たした企業等が厚生労働省に認定されること。

②地域子育て支援部門

医療法人まちのほけんしつ(平方町)

病児保育や産前産後ケア(妊娠期から産後の母親が気軽に集える場の提供や、0歳児の母親を対象とした各種イベント・講座、専門員による個別相談)を小児科クリニックと連携して実施されており、切れ目のない支援体制や、先進的な子育て支援の形を実現されている点が評価されました。

被表彰団体においては、今後も継続して取り組み、市全体に子育てしやすい環境づくりの輪が広がることを期待します。

野焼きは法律で禁止されています

環境保全課(☎65-6513)

一般家庭や事業所から出るごみを畑やドラム缶などで焼却処理する野焼きは、法律により原則禁止され、左記の罰則があります。

ごみを燃やすと煙や悪臭による住民トラブルや生活環境の悪化を招くだけでなく、場合によってはダイオキシン類などの有害物質を発生させ、健康にも悪影響が出る可能性があります。

野焼きに関しては、法律上の規制もありますが、近隣に迷惑をかけないということが重要であり、下記の例外とされている野焼きの場合であっても、**煙や臭いで苦情が寄せられた場合は、中止や焼却方法の指導等の対象**となります。

廃棄物の処理および清掃に関する法律

〈野焼きの罰則〉

違反した場合は、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金、またはこの両方に処せられます。また、法人は、3億円以下の罰金に処せられます。

【禁止の例外】

○風俗慣習上または宗教上の行事を行うために必要な廃棄物の焼却(どんど焼きなど地域の行事における不要となった門松、しめ縄等の焼却など)

○農業、林業または漁業を営むためにやむを得ないものとして行われる廃棄物の焼却(農業者が行う稲わらなどの焼却、漁業者が行う漁網等に付着した海産物の焼却など)

○たき火その他日常生活を営む上で通常行われる廃棄物の焼却であつて軽微なもの(たき火、暖をとるための落ち葉や薪の焼却、バーベキューなど)

○国または地方公共団体がその施設の管理を行うために必要な廃棄物の焼却

○震災、風水害、火災、凍霜害その他の災害の予防応急対策または復旧のために必要な廃棄物の焼却

※火災の危険性がある場合は消防署へ、産業廃棄物(事業活動に伴って生じた廃棄物)の焼却や常習性があるなど、悪質な場合には、警察署へ連絡してください。

屋根の雪下ろし費用補助のご案内

高齢福祉介護課(☎65-7789) しょうがい福祉課(☎65-6518)

自宅の屋根の雪下ろしを、個人または業者に委託した費用に対して補助します。

【対象】

親族の支援が受けられず、次のいずれかに該当し、市民税非課税の世帯で、その他の市税、介護保険料、国民健康保険料および後期高齢者医療保険料を完納している世帯

- ① 65歳以上の高齢者のみの世帯
- ② 身体障害者手帳(内部2級、平衡機能3級、肢体不自由4級、視覚4級以上)、療育手帳重度または精神障害者保健福祉手帳1級を所持している人のみの世帯
- ③ 前項②に該当する人と同居している人すべてが65歳以上の世帯

【対象経費】

屋根の雪下ろしにかかる費用

【補助上限額】

1万円/回(委託額が1万円を下回る場合はその額)

※屋根の雪下ろしに伴う作業で、雪量が多いため、重機(バケット付)を使用する必要があった場合の補助上限額は2万円とします。

【補助上限回数】

平成30年度中3回まで(ただし、余呉地区は5回、上草野・杉野・高時地区・西浅井地区は4回) ※特に降雪が多い場合は、上限回数を別に定めます。

【申請期限】

3月22日(金)

【申請必要書類】

- ① 申請書
- ② 領収書
- ③ 現場の作業実施前後の写真

※申請の際には、民生委員または自治会長の確認を受ける必要があります。

※申請書は左記窓口にあります。また、市ホームページからダウンロードすることもできます。

申込み

高齢福祉介護課(本庁舎1階) しょうがい福祉課(本庁舎1階) 北部振興局福祉生活課



地域医療福祉フォーラムを開催します

高齢福祉介護課(☎65-7841)

「看取り」の経験を語る会
〜最期まで自分らしく暮らすために〜

介護が必要になっても、ひとりになっても、最期まで住み慣れた地域で暮らすためにはどうすればいいのか、自分のこととして、考えてみませんか。

【とき】 1月12日(土) 13時〜16時
【ところ】 長浜文化芸術会館(天島町)

【内容】

○第一部 基調講演

「人生の終わりを一緒に考えませんか」
長尾クリニック院長
長尾和宏氏



▲長尾 和宏 氏

○第二部 シンポジウム

自宅で看取りをされた家族や関係者のお話です。
テーマ「家族と共に自宅で最期を迎えたい」

【定員】 300人(先着順)

【申込み】 1月7日(月)までに、電話またはFAXで
左記までお申し込みください。

申込先

長浜米原地域支援医療センター
☎/FAX 65-2755

子育て支援に関するアンケート調査にご協力をお願いします

子育て支援課(☎65-6514)

一人ひとりの子どもたちが健やかに育つため「第二期長浜市子ども・子育て支援事業計画」を策定し施策を進めていくにあたり、子育て支援に関する利用状況や利用希望などをお聞かせください。

調査票が届いた人は、ぜひご協力をお願いします。

【対象】 市内在住の就学前児童と小学生の保護者

【対象者数】 3,000人(無作為抽出)

【調査方法】 12月上旬に、郵送されてきた回答用紙に記入し、同封の返信用封筒に入れて返送してください。(返送時切手不要)

問合せ・送付先

〒526-8501 八幡東町632
子育て支援課(本庁舎1階)
☎65-6514

コンビニ等証明書交付サービス 休止のお知らせ

市民課(☎65-6511)

システムメンテナンスのため、マイナンバーカードおよび住民基本台帳カードを利用したコンビニ等の証明書交付サービスを休止します。

ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

サービス休止の日時

- 12月13日(木) 12時〜20時
 - 12月14日(金) 終日
- ※休止の時間は、前後する場合があります。

「行政相談」をご利用ください

行政相談委員は身近な相談相手として、国の事務に関する苦情などの相談を受け付け、助言や関係行政機関に対する通知などを行っています。お気軽に行政相談委員までご相談ください。

① 12月7日(金) 9時〜12時

浅井支所(内保町)

行政相談委員 池澤修也氏

② 12月7日(金) 13時〜16時

余呉山村開発センター(余呉町中之郷)

行政相談委員 新堂正春氏

③ 12月11日(火) 13時〜15時

西浅井まちづくりセンター(西浅井町大浦)

行政相談委員 坂井富子氏

④ 12月12日(水) 13時〜15時

高月支所(高月町渡岸寺)

行政相談委員 高山平一郎氏

⑤ 12月20日(木) 9時〜12時

長浜市社会福祉センター(八幡東町)

行政相談委員 三浦正司氏

⑥ 12月20日(木) 9時〜12時

木之本まちづくりセンター(木之本町木之本)

行政相談委員 谷口慶祐氏

※相談無料、予約不要、秘密厳守します。

問合せ

滋賀行政監視行政相談センター
☎077-1523-1926

ながはま 見聞録

Nagahama Hotnews

このコーナーは、長浜の見どころ、市民の皆さんの活動の様子やまちで見かけたほっとな話題を紹介し、あなたが知っている旬の話題などがあれば、市民広報課(☎65-6504)までお知らせください。

長浜市公式 SNS

- 長浜の催しや風景など、自慢の一枚をInstagramに投稿してください。長浜市公式Instagramアカウント「#みんなのちよびっく」で紹介し、詳しくは市ホームページをご覧ください。
- 見聞録のイベントは市公式Facebookページでもさらに詳しくみることができます。



▲市ホームページ



▲ほっとにゆ〜す

10月20日(土)

大人気映画の監督が講演を行いました

今年「カメラを止めるな!」で大ブレイクした上田慎一郎監督が、地元である木之本に凱旋し、講演会と上映会が開催されました。

このイベントは上田監督の幼馴染みや有志が中心となって、クラウドファンディングで資金を募って実現しました。

講演会では少年時代の思い出や映画作りについて語られ、会場は時折大きな笑いが起こるなど大いに盛り上がりました。



10月21日(日)

地域の伝統芸能を身近に

北国街道木之本宿で、市内外から4つの団体による演舞や演奏が行われる「長浜の祭り」と「芸能」が開かれました。

市内からはまつりの壺番山で演じられる「長浜曳山祭三番叟」と、富田町に伝わる「富田人形」が披露されました。

このほか、市外からは高島市の「高島音頭」、福井県敦賀市の「赤崎獅子舞」が参加し、ともにイベントを盛り上げました。

10月28日(日)

湖北の職や魅力を体験

内保町の「暮らしギャラリーふくらの杜」で、「つなぐマルシェ」が開催されました。

この催しは、湖北の恵みを活かした人々の知恵や技を、現在の人たちに伝えようと主婦3人で結成された団体「Tsunagu(ツナグ)」が企画したもので、今年で2回目。

湖北を代表する保存食「打ち豆」づくりなど湖北の食文化などを楽しめる催しが多数行われました。



10月28日(日)

秋の深まりを感じながらのお茶会

古くからお茶にゆかりのある木之本町古橋の己高庵で「第22回己高庵秋季茶会」が開催されました。

これは地元有志で作る「己高庵茶室運営委員会」が行っているものです。

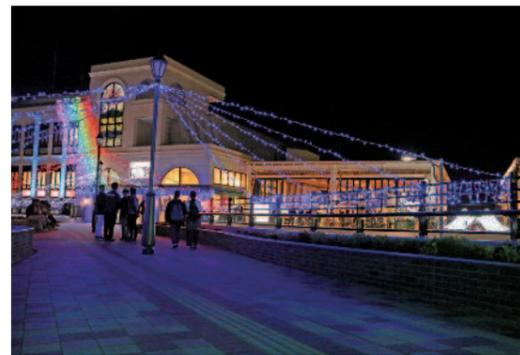
「裏千家淡交会滋賀支部」のメンバーの協力のもと、お茶とお菓子が振舞われたほか、高時小学校・木之本小学校・伊香具小学校の児童たちが訪れた人たちをもてなしました。

11月4日(日)

余呉の魅力を確認しました

余呉小中学校と余呉文化ホールで余呉小中学校開校記念「はごろもフェスティバル」が行われました。

会場では子どもたちの学習「余呉を楽しむプロジェクト」の取組の発表や、劇やコンサートなどが行われました。また、余呉小中学校のプールにニジマスを放流し釣り大会が行われ、参加した人は釣った魚を焼いて食べたりするなど、余呉の魅力に触れながら楽しみました。



11月10日(土)

5万球の電球で彩られる長浜の玄関口

駅前をLED電球で彩る「エキマエイルミネーション」の点灯式が長浜駅東口で行われました。

これは長浜の玄関口である駅前を新たな観光・SNSスポットにしようと長浜青年会議所が企画したもので、今年初めて開催されました。多くの人たちが訪れ、幻想的な光景を楽しみました。

点灯は1月14日(月・祝)まで行われる予定です。

11月10日(土)

先人の教を改めて心に刻みました

富永小学校の全校児童が郷土の先人・雨森芳洲の生涯をミュージカルで演じました。

昨年、朝鮮通信使に関する記録がユネスコ世界の記憶に登録され、世界的にも注目が集まっている雨森芳洲。富永小学校では毎年ミュージカルの上演をとおりて芳洲の教を学んでいます。

子どもたちの熱のこもった演技に、満員の観客から惜しみない拍手が贈られました。



11月10日(土)

平和な世界を願い

「長浜市平和祈念式典」が湖北文化ホールで行われ、戦没者の遺族や市内の小中学生、関係機関などが参加しました。

式典では市遺族会会長が追悼の辞が述べたほか、献花が行われました。

また湖北中学校の生徒による戦跡訪問事業の感想文発表が行われ、一人ひとりが戦争の悲しみ、平和への思いを胸に刻みました。

5268790

長浜市八幡東町632

長浜市役所 市民広報課 行

市民からのメッセージ

料金受取人私郵便



差出有効期間
2019年5月31日
まで



市民の皆さんの声をお聞かせください

「市民からのメッセージ」

市民の皆さんの声を市政に反映し、暮らしやすいまちをつくるため、「市民からのメッセージ」を募集します。「広報ながはま」や市政に関する意見や提案をお聞かせください。

お寄せいただいたメッセージは、市民の皆さんと共有するため、今後、市ホームページで掲載する場合があります。

ご利用ください 長浜市の広聴制度

- 飛び出す市長室「座ぶとん会議」
市長が地域へ出向き、市民の皆さんと直接意見交換をします。テーマは申込者が自由に設定できます。詳しくは下記までお問い合わせください。
- ご意見箱
市役所1階市民交流ロビーに、「ご意見箱」を設置しています。
- 市ホームページ
トップページの「市へのご意見」から、手軽に意見や提案を送ることができます。



【問合せ】長浜市役所市民広報課 (☎65-6504 / FAX 65-4006)

のりしろ

のりしろ

《記入方法等について》

- ①複数の設問がありますが、いずれかの設問への記入だけでも受け付けます。
- ②郵便切手は不要です。FAXでの受付もできます。
- ③担当課からの返事をご希望の場合は、住所・氏名・連絡先をご記入ください。メールアドレスのみ、番地や氏名の記載がないなどの場合は匿名扱いとなり、お返事ができません。

市政の動き (10月15日～11月12日)

市役所内で行われた会議について、その内容を概略でお知らせします。詳しくはホームページまで。

会議名など	内容
10月16日(火) 第3回長浜市政「挑戦と創造」の懇話会 担当課：総合政策課(☎65-6505)	総合計画第2期基本計画の策定に向けて、現行計画からの改定内容(案)について協議しました。また、最近の本市の人口動態をふまえた今後の対応について意見交換を行いました。
10月17日(水) 第3回長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	指定管理者候補について審査を行った結果、健康パークあざいは「(株)日本水泳振興会」、長浜西部福祉ステーションは「(福)青祥会」を指定管理者候補として適当と判断しました。
10月17日(水) 第2回長浜市総合教育会議 担当課：総合政策課(☎65-6505)	「長浜人づくり」プロジェクトについて、事務局から事業の説明を受け、ふるさと回帰に向けて取り組むべき施策について、意見交換を行いました。
10月22日(月) 第2回長浜市子ども・子育て会議 担当課：子育て支援課(☎65-6514)	第2期長浜市子ども・子育て支援事業計画策定にかかるアンケート調査について、事務局から説明を受け、質疑応答を行いました。
10月24日(水) 第3回長浜市国民健康保険運営協議会 担当課：保険医療課(☎65-6512)	浅井歯科診療所の廃止について審議した結果、廃止を「可」とする答申を、意見を付して提出することを了承しました。また、国民健康保険特別会計の財政調整基金の取扱いについて事務局から説明を受け、質疑応答ののち、内容を了承しました。
10月25日(木) 第4回長浜市指定管理者選定委員会第3委員会 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	指定管理者候補について審査を行った結果、豊公園は「(株)黒壁」、長浜市民体育館等、浅井地区スポーツ施設および神照運動公園は「(公財)長浜文化スポーツ振興事業団」を指定管理者候補として適当と判断しました。
10月30日(火) 第4回長浜市指定管理者選定委員会第1委員会 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	指定管理者候補について審査を行った結果、西浅井福祉ステーション、浅井福祉ステーション、長浜北部福祉ステーションおよび長浜東部福祉ステーションについて、「(福)長浜市社会福祉協議会」を指定管理者候補として適当と判断しました。また、びわ福祉ステーションおよび浅井診療所の指定管理者の募集にあたり、募集方法および募集要項等について審議しました。
10月30日(火) 第7回田村駅周辺整備基本構想推進会議 担当課：都市計画課(☎65-6562)	田村駅周辺整備事業の進捗状況について事務局から説明を受け、意見交換を行いました。
10月30日(火) 平成30年度長浜市景観審議会専門部会 担当課：都市計画課(☎65-6562)	平成30年度長浜景観広告賞の第一次審査を行い、最終選考対象8点を選定しました。
10月31日(水) 第4回長浜市指定管理者選定委員会第2委員会 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	指定管理者候補について審査を行った結果、長浜市民交流センターは「(公財)長浜文化スポーツ振興事業団」、浅井文化ホール、長浜文化芸術会館および長浜市勤労青少年ホームは「(株)ロハス長浜」を指定管理者候補として適当と判断しました。
11月1日(木) 第2回長浜市健康づくり推進協議会 担当課：健康推進課(☎65-7779)	健康ながはま21の第4期の策定にあたって、各専門部会から報告を受け、アンケート実施結果をもとに作成した素案の内容を検討するとともに、健康都市宣言について意見交換を行いました。
11月1日(木) 長浜市地域経営改革会議 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	第3次長浜市行政改革大綱アクションプラン平成29年度評価(確定)、第3次長浜市行政改革大綱アクションプラン平成30年度中間進捗状況、出資法人の経営健全化方針の策定、平成30年度働き方改革、施設使用料等の見直しの実施について、事務局から説明を受け、内容を審議しました。
11月5日(月) 第2回長浜市総合計画審議会 担当課：総合政策課(☎65-6505)	総合計画第2期基本計画(案)および国土利用計画の現行計画からの改定案について審議しました。
11月5日(月) 第5回長浜市指定管理者選定委員会第2委員会 担当課：行政経営改革課(☎65-6702)	指定管理者候補について審査を行った結果、余呉文化ホール等は「余呉地域づくり協議会」、木之本スティックホールは「(株)ふるさと夢公社きのもと」、虎姫時遊館は「(株)まちづくり虎姫」を指定管理者候補として適当と判断しました。また、北郷里まちづくりセンター等および木之本まちづくりセンターの指定管理者の募集にあたり、募集方法および募集要項等について審議しました。

長浜きもの早春のつどい参加者募集

☎観光振興課(☎65-6521)

盆梅が咲き誇る早春の長浜を、きもので優雅に楽しみましょう。

【と き】 2月11日(月・祝)

【と ころ】 北ビワコホテルグラツィエ(港町)、
慶雲館(港町)

【内 容】

○第10回記念講演

特別講師

京舞井上流五世家元

井上八千代氏

○盆梅ライトアップの鑑賞

○きものでお食事会

(豪華ディナーと浜ちりめん着物などが当たる抽選会)



【対 象】 きもので参加できる人(年齢・性別不問)

【定 員】 200人(先着順)

【参加費】 10,000円

【申込み】 電話またはホームページでお申し込み
ください。

問合せ・申込先

長浜きもの早春のつどい事業部会

(観光振興課内〈本庁舎2階〉)

☎65-6521



▲ホームページ



▲オオサンショウウオ全国大会での発表

高時小学校では、「**がくここうざん**」を合言葉に、「**だかやま**」を合言葉に、己の高山の心を培う高時の教育を進めています。その一つとして、茶道を通して豊かな心を醸成する教育を行っています。5月には、保護者、ボランティアの皆さんと茶摘み・手揉み茶体験を行い、6月には、地域や保護者の皆さんを招いて、時っ子茶会を開催しています。



がくここうざん

めざす子ども像

- 一、夢や目標をもち、それに向かって努力する子
- 一、思いやりのある心のやさしい子
- 一、ふるさとを愛し、誇りをもって生きる子

長浜子どものちがい

～わたしたちはちがいます～

- 一、元気にあいさつをします
- 一、名前を呼ばれたら「はい」と返事をします
- 一、「ありがとう」「ごめんなさい」をすなおに言います
- 一、困っている人がいたら言葉をかけます
- 一、人の話をしっかり聞きます

長浜子育て憲章

～おとなが実践します～

- 一、子どもに誠実に生きる姿を見せます
- 一、見守るまなざし、叱る勇気を大事にします
- 一、ルールとマナーを教え、奉仕の心を育みます
- 一、自然や人々に感謝の心でふれあう子どもを育てます
- 一、長浜に誇りを持ち、地域に貢献する子どもを育てます

5・6年生は裏千家淡交会の先生の指導のもと、年間9回茶道体験を行い、盆点前ができるように学習します。その学習の成果を、地域で開催される新緑茶会や秋の茶会で披露しています。また、ペア学年で朝茶をいただき、穏やかな心で一日がスタートできるようにしています。

二つ目として、「オオサンショウウオ」の学習です。学区内を流れる大谷川には、国の特別天然記念物であるオオサンショウウオが棲んでおり、古橋の皆さんを中心とした保護活動が行われています。毎年、4年生が学習しており、10月には、滋賀県で初めて開催された全国大会の「日本オオサンショウウオの会長浜大会」で発表の場をいただきました。古橋のオオサンショウウオを守る会の皆さんや長浜バイオ大学の教授、学生の皆さんの指導を受けながら、自分たちが学習してきたことをまとめて発信し、多くの参加者から称賛の声をいただきました。



▲時っ子茶会でのおもてなし

FAXでも受け付けます。

FAX65-4006

市民からのメッセージ

性別	男・女	年齢	歳
----	-----	----	---

今月号の特集に関するご意見

今後、特集を希望するテーマ

広報ながはまに関するご意見

(電話・メール・FAX)で返事を希望

※○をつけてください。

担当課からの返事をご希望の場合は、連絡先をご記入ください。

住 所	長浜市
氏 名	
電 話 F A X	
メー ル	

第48回滋賀県芸術文化祭参加事業 「第43回長浜市芸術文化祭」行事12月後半開催事業

☎(公財)長浜文化スポーツ振興事業団(長浜文化芸術会館) ☎63-7400

◇長浜みんなの音楽祭
12月23日(日・祝)11時～16時／浅井文化ホール／「クリスマス中高バンド大会」と銘打って、中学校・高校バンド部が日ごろの練習の成果を発表します。

◇長浜バイオ大学吹奏楽部
第15回定期演奏会
12月23日(日・祝)13時～16時／長浜文化芸術会館／シンフォニックステージ、オリジナルステージ、ポップスステージの3部構成の吹奏楽の演奏会です。

※参加費表記のない
行事は入場無料

◇あふみヴォーカルアンサンブル
クリスマスコンサート2018
「ア・カペラの響きに満ちて」
12月22日(土)18時30分～20時30分／六角館ホール／クリスマスキャロル、クリスマスソングをはじめ、親しみのある曲をア・カペラ(無伴奏)でお届けします。

◇クリスマス・ライブ
(ジャズコンサート&お話し会)
12月23日(日・祝)9時～17時／余呉文化ホール／朗読サークルよこによるお話し会と木原鮎子カルテットによるジャズライブ／ジャズライブは有料。大人(高校生以上)700円、子ども(3歳以上中学生以下)200円。

◇MOA美術館湖北児童作品展
12月15日(土)13時～17時、16日(日)9時～15時／長浜文化芸術会館／湖北の小学生の絵画作品の中から入選、入賞した作品の展示と、入賞者の表彰式を行います。

◇長浜市少年少女合唱団「輝りキッズ」
第29回定期演奏会
12月16日(日)14時～16時／長浜文化芸術会館／湖北の幼小中から集まっている団員が、1年間の活動成果を発表します。愛唱歌(ドレミの歌、弁天様とペガサス他)、ミュージカル「長ぐつをはいたネコ」／大人(高校生以上)500円、子ども(中学生以下)200円。

長浜市じんけん連続講座を 開催します

☎(人権施策推進課) ☎65-6560

身近な問題でありながら、避けて通りがちな人権問題。容易に解決できるものばかりではなく、難しい課題ではありますが、そうした課題・問題を深く考える機会として開催している講座です。一人ひとりが考え、解決するために行動することをめざしています。

第3回

『正しさが生む差別』

『しょうがいのある人の人権』

自分は正しいと思い込んで相手の心を傷つけたり、差別していないか、一緒に考えてみましょう。

【とき】 12月18日(火)

18時30分～19時30分(予定)

【ところ】 高月支所3階 3-B会議室

【講師】 眞言大谷派来入寺住職、市教育委員会

教育委員 大谷大学教職支援センター

アドバイザー 美濃部 俊裕 氏

※対象は、市内在住または在勤の人で、参加無

料、申込不要です。直接会場にお越しください。

※講座は、年数回開催する予定ですが、参加で

きる回のみ参加も可能です。

12月の長浜市民献血デーに ご協力ください

☎(健康推進課) ☎65-7779

市内に献血バスが配車されますので、献血への協力をお願いします。

12月8日(土)西友長浜楽市店

【受付時間】 10時～11時45分

13時～15時30分

※400ml献血をお願いします。

詳しくは、滋賀県赤十字血液センター

ホームページまで。

(<https://www.bs.jrc.or.jp/kk/shiga/>)

12月29日(土)、30日(日)は ゴミの持ち込みが可能です

☎(環境保全課) ☎65-6513

クリスタルプラザ、クリーンプラントおよび伊香クリーンプラザでゴミの持ち込みを受け付けていますので、ご利用ください。

○受付時間

8時30分～12時、13時～16時30分

○次回の持ち込み受付予定日

1月27日(日)

市立病院通信-92-

お元気ですか



診療局理事
放射線治療センター長
伏木 雅人

放射線治療を選択肢に

放射線治療はがん治療の本柱の一つで、熱さも痛みもまったくなく治療が行えますので、高齢者や体力のない人でも受けていただけます。主としてX線を使い、副作用は一時的なものがほとんどです。

早期がんに進行がん、再発・転移したがんまで、ほとんどすべての状態のがんに効果が期待できます。治し切る目的(根治)の場合、手術せず放射線だけで治すことも、抗がん剤と組み合わせることもあり、切らずに治せるがん治療がどんどん増えています。手術との組み合わせも増えていきます。一方でがんを治し切れな

くても、生活・生命の質(クオリティオブライフ)を保ち、つらさを和らげ、十分価値のある治療(緩和)を行います。

放射線治療には通常照射に

加えて、当院で行っている高精度治療の2種類があります。高精度治療は、位置を正確に捉え、線量を精密にコントロールし、正常組織のダメージを抑え、病変(病気によって変化している部分)だけに集中照射します。定位照射や強度変調照射(IMRT)と呼ばれます。滋賀県では11施設で通常照射を、うち4施設で高精度治療も行っています。3施設は滋賀県南部ですので、当院は長浜周辺で高精度放射線治療を受けていただける唯一の病院です。どなたにも受けていただけますのでご遠慮なく、ご相談ください。

がん医療は患者ご本人の意向を最も尊重するべきと「がん対策基本法」にあります。高齢化が進む中、身体の負担が少ない放射線治療や高精度放射線治療はますます増加していきます。皆さんに良くご理解いただき、主治医から提案がなくても「放射線治療の可能性は?専門医に相談に行かせてください」とお申し出ください。

☎(問)市立長浜病院
(☎68-2300(代表))

市長 コラム

至誠通天

藤井 勇治



※至誠通天
誠を尽くせば天が
味方してくれること

めざせー災害に強いまち

秋も深まり、紅葉の美しい季節を迎えました。各地の「彩」を楽しみたいものです。

さて今年、日本列島は多くの甚大な災害に見舞われました。被災された皆さんにあらためてお見舞いを申しあげます。

本市でも、台風21号の暴風により、倒木に伴う道路の寸断や大規模な停電などの被害がありました。大きな混乱もなく、被害が最小限に収まったことは、ひとえに市民の皆さんの災害に対する意識の高さにあったと感じています。

ただ、最近では、過去に経験したことのない災害もしばしば起こり、決して油断できません。災害時は、瞬時の判断が生死を分けることもあります。で、日々の訓練が大変重要となります。

私は、「災害は必ず起こる」という思いで、今年も10月21日(日)に総合防災訓練、11月4日(日)に原子力防災訓練を実施しました。



▲総合防災訓練の様子

の輸送・受け入れ訓練、倒壊建物からの救出訓練、応急救護活動訓練など災害初期の対応訓練、エコノミークラス症候群対策や救護物資輸送訓練など避難所生活が長引くことによる必要となる訓練などあらゆる想定のもと訓練を実施しました。

また原子力防災訓練は、お隣の福井県に原子力発電所が集積している事情から、特に重要となっております。まずは、原子力災害を二度と起こさないことを国や電力事業者に強く求めておきますが、万が一に備え、避難訓練、スクリーニング実施訓練などを行い、貴重な体験ができました。

災害は、自助、共助、公助がしっかりとスクラムを組んで、ようやく対策ができるものです。市民の皆さんには、くれぐれも「災害は必ず起こる」という心構えで備えを万全にお願いします。

このコーナーでは、病院施設や事業のほか、生活に役立つ「健康豆知識」などを紹介します。

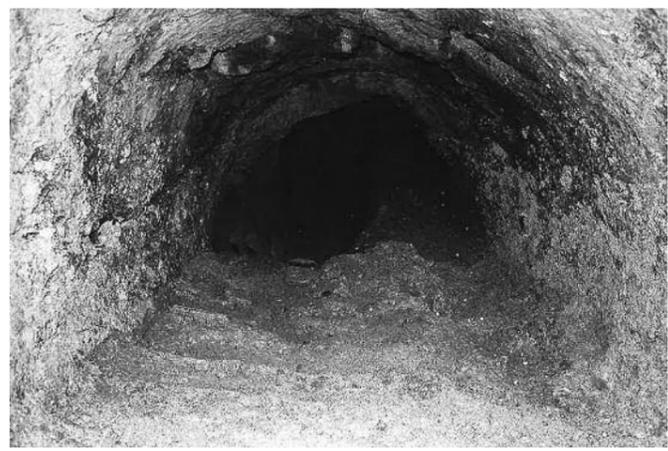
放射線治療には通常照射に

☎(問)市立長浜病院
(☎68-2300(代表))

ながはまの文化財

市内には、国や県、市が指定した文化財がキラ星のごとくあり輝いています。このコーナーでは、数ある文化財の中から代表的なものをシリーズで紹介いたします。

市指定文化財 **登り窯**
 指定日：昭和54年5月1日
 所在地：木尾町



▲窯内部の状況



▲登り窯と八島遺跡の位置

木尾町にある市指定史跡の登り窯は、白鳳時代に創建された寺院跡・八島廃寺で用いられた瓦を焼いた瓦窯と考えられています。この登り窯は八島廃寺の東に位置する城山丘陵の南西斜面に立地する、木尾窯遺跡の中に所在します。

木尾窯遺跡は、昭和43年(1968)2月から開始された旧浅井町内保一高畑間(全長2.6km、幅6m)の農免道路建設工事の際に発見されました。昭和46年(1971)5月6日に、工事途中の道路東側で直径約1.3m、奥行き約3mの穴が発見され、そこから約30点の瓦片が出土したことにより、瓦窯跡の存在が明らかとなりました。

発掘調査の結果、トンネル状の天井部の崩落などもなくほぼ完全な状態で見つかりました。

この窯が造られた年代は、出土した瓦が八島廃寺と同じものであるため、八島廃寺がある八島遺跡の出土遺物と同じ7世紀後半頃だと考えられます。また、今までの調査で当時の代表的な土器である須恵器が出土していないため、瓦専業窯であった可能性が高いと考えられます。

この瓦窯の特筆すべき点として、めずらしい鬼瓦が作成されていることが挙げられます。八島遺跡で出土した人面付蓮華文鬼瓦は、単弁八葉蓮華文を中心配するものですが、その四隅に人面を配した他に例のないもので、古代の朝鮮半島の高句麗あるいは新羅の瓦に似ています。

当時の日本では、朝鮮半島から伝わった仏教の影響により、古墳に代わって寺院が建築されるようになり、仏教思想とともに寺院を建てるために必要な高度な建築技術や、瓦の生産方法などもたらされ、権力者たちはこぞつて寺院を建てるよ



▲八島遺跡から出土した人面付蓮華文鬼瓦

歴史遺産課
 (☎6516510)

12月4日～10日は人権週間です

人権施策推進課(☎6516560)

みんなで築こう 人権の世紀
 ～考えよう 相手の気持ち
 未来へつなげよう 違いを認め合おう～

「世界人権宣言」が採択された12月10日を「人権デー」と定め、この日を最終日とする1週間を「人権週間」として、全国的に各種啓発活動を行っています。

あらゆる差別や偏見をなくすため、家庭・職場・学校で、家族や友達みんなで人権を考えましょう。

人権擁護委員による特設人権相談所

各地域で委員による特設人権相談所が定期的に開設されています。直近の開設日程は下記のとおりです。

その他、法務局でも、電話や来所による人権相談(平日8時30分～17時15分)や、委員による人権相談(毎週火・水曜日の9時30分～16時30分)を実施しています。下記以外の特設人権相談所の開設日や、人権擁護委員に個別に連絡したい場合は左記までお問い合わせください。

北朝鮮人権侵害問題啓発週間

毎年12月10日～16日までには「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定められています。拉致問題は、国民的課題であり、この解決を始めとする北朝鮮当局による人権侵害問題について関心と認識を深めていくことが大切です。

問合せ先
 大津地方務局長浜支局
 ☎6210565

特設人権相談所	日程	時間	特設人権相談所	日程	時間
虎姫支所	12月3日(月)	9時～12時	長浜市社会福祉センター	12月13日(木)	9時～12時
びわ高齢者福祉センター	12月4日(火)	9時～12時	長浜市社会福祉センター	12月20日(木)	9時～12時
長浜市社会福祉センター	12月6日(木)	9時～12時	木之本まちづくりセンター	12月20日(木)	9時～12時
浅井支所	12月7日(金)	9時～12時	湖北デイサービスセンター	12月26日(水)	9時～12時
余呉山村開発センター	12月7日(金)	13時～16時	長浜市社会福祉センター	12月27日(木)	9時～12時
西浅井まちづくりセンター	12月11日(火)	13時～15時	木之本福祉ステーション	12月27日(木)	9時～12時
高月支所	12月12日(水)	13時～15時			

クロスワードパズルに挑戦しながら、今一度人権について考えてみませんか。

タテ・ヨコの問題を解いてア～クに当てはまる文字を入れ【答え】を完成させてください。正解者の中から抽選で記念品(図書券)をお贈りします。

【応募締切】12月31日(月) ※消印有効
 ハガキに①答え②住所③氏名④年齢⑤人権について何かひと言を書き添えて、下記までお送りください。
応募先・問合せ
 〒526-0031 八幡町東253-4
 大津地方務局長浜支局内 長浜人権擁護委員協議会
 「人権クロスワードパズル係」あて
 ☎62-0565
 ご記入いただいた住所・氏名等は、その他の目的には使用しません。

ヨコのカギ

- ぜいご(ぜんご)のある魚。漢字で書くと「真鱒」
- 今年の猛暑を霧状のシャワーでしのぎました
- ここに、大切なものを保管しましょう
- 写真や絵などを、ここに入れて飾ります
- 大切にしたい「〇〇〇〇寿命」
- 緑地に白い吹き出しがマークのスマホ無料通信アプリ
- 正しく使っていないじめのないコミュニケーションを
- 衣服の裏に用いる布
- 肌の〇〇で、差別をしてはいけません(※タテの14と同じ文字が入ります)
- 『東京物語』など日本映画界を代表する〇〇安二郎監督
- 海外から現地のニュースを伝える記者
- 今年の夏の甲子園で、選手宣誓をした高校
- 北朝鮮による深刻な人権侵害

【こたえ】

未来へつなげよう、違いを

ア イ ウ エ オ カ キ ク

タテのカギ

- 鶏足寺・徳源院では、この季節、紅葉が美しい
- 毎年12月4日～10日まで「〇〇〇〇週間」です
- びわ湖の北にあるこの集落の古文書が、今年、国宝に指定されました
- 早起きは三文の…
- 青と紫を混ぜてできる色
- () () この顔ってどんな顔?
- 姉川の源流にある地区。スキー場が有名
- ピンクは女、黒は男、という決めつけはやめましょう(※ヨコの17と同じ文字が入ります)
- 土地の表面。英語でground
- 松尾芭蕉の紀行文『〇〇のほそ道』
- 今は宝くじ、江戸時代は何くじ?
- 多くの人が集まって、品物を売買したり、交換したりする所

1	2	エ	3	4	ア	5	6
	7			8	カ	9	
10			11		12	キ	
13	14			15		16	
17		ク		18			ク
			19	イ		20	
21		オ			22		

情報ひろば

●市民の皆さんのサークル・団体が行う催しを掲載します。
掲載希望の場合は下記の締切までにメールで原稿をお寄せください。☎kouhoushi@city.nagahama.lg.jp
1月15日号：12月11日(火) 2月1日号：12月21日(金)
●営利目的など掲載できない催しもあります。詳しくは市民広報課(☎65-6504)までお問い合わせください。

催し

◆**きゃんせ土曜日**
【と き】12月8日(土)11時～13時
【ところ】長浜地方卸売市場(田村町)
【内 容】鮮魚コーナー大売り出し、お楽しみイベントの開催、うどん・そばの実食コーナーなど
☎ 長浜地方卸売市場(☎63-4000)

◆**長浜市民国際交流協会30周年 YOU IN NAGAHAMA スピーチ大会**
スピーチ大会の後、「世界のお祝い料理を楽しむパーティ」もあります。
【と き】12月8日(土)13時30分～
【ところ】多文化共生・国際文化交流ハウスGEO(神照町)
【定 員】20人(先着順)
【参加費】入場無料、パーティ参加費500円
【申込み】12月5日(水)までに電話で下記まで。
☎・申 長浜市民国際交流協会(☎63-4400)

◆**しげちゃん一座「絵本&トーク&音楽のファミリーコンサート」**
【と き】12月9日(日)13時30分(13時開場)
【ところ】浅井文化ホール(内保町)
【前売券】大人2,500円、子ども1,000円(当日は500円増)
☎ 浅井文化ホール(☎74-4000)

◆**心のケアを考える会 定例会**
がん患者さんやご家族と、医療関係者が互いの思いを語り合うお茶会です。
【と き】12月9日(日)11時～14時
【ところ】六荘まちづくりセンター(勝町)
【対 象】がん患者および家族、医療関係者
【参加費】500円
【持ち物】軽食やお菓子等(1品を持ち寄り)
【申込み】12月7日(金)までに電話で下記まで。
☎・申 市立長浜病院がん相談支援センター(☎68-2354)

◆**Englishカフェ**
英語を使って、クリスマスポットラックパーティを楽しみませんか。
【と き】12月15日(土)13時～15時
【ところ】多文化共生・国際文化交流ハウスGEO(神照町)
【定 員】15人(先着順)
【参加費】無料(食べ物・飲み物何か1品を持参)
【申込み】12月14日(金)までに電話で下記まで。
☎・申 長浜市民国際交流協会(☎63-4400)

◆**「こほくイルミの広場」点灯式**
【と き】12月15日(土)17時～
【ところ】湖北支所西公園(湖北町速水)
【内 容】点灯式、豚汁の振舞い、管楽器アンサンブルの演奏など
☎ こほく地域づくり協議会(☎78-0527)

◆**伝統文化親子教室「古民家のよし暮らしを体験しよう！」**
よし暮らし職人の指導を受けながら、よしの加工・運搬・さし込みなどよし暮らし体験のワークショップを行います。
【と き】12月16日(日)
①10時～②13時～(計2回)
【ところ】浅井歴史民俗資料館(大依町)
【対 象】市内の小学生とその保護者
【定 員】各回20人
【参加費】大人1,000円 子ども500円
【申込み】電話で下記まで。
☎・申 浅井歴史民俗資料館(☎74-0101)

◆**口唇口蓋裂児とともに歩む家族交流会「希望」交流会**
【と き】12月16日(日)10時～12時
【ところ】市民交流センター(地福寺町)
【内 容】当事者「樋口さん」を囲んだ交流会
【参加費】100円
【持ち物】飲み物
【申込み】12月10日(月)までに電話で下記まで。
☎・申 滋賀県湖北健康福祉事務所(長浜保健所)(☎65-6662)

◆**近江地域学会 研究交流大会 地域に根ざすSDGs**
「持続可能な開発目標(SDGs)」をテーマに、地域の持続性と働き方や滋賀の持つ可能性について考えます。
【と き】12月16日(日)10時10分～
【ところ】滋賀県立大学(彦根市八坂町)
【内 容】研究発表・事例報告、基調講演
【申込み】12月14日(金)までに電話で下記まで。
☎・申 滋賀県立大学地域共生センター(☎0749-28-9851)

講座・教室

◆**ヨガ教室**
【と き】12月13日(木)10時30分～11時30分
【ところ】六荘まちづくりセンター(勝町)
【講 師】小宮山 和子氏
【定 員】15人(先着順)
【参加費】500円
【申込み】電話またはメールで下記まで。
※託児あり 先着5人(100円)
☎・申 Heart Train dai~dai~ 村山 daidai.risa@gmail.com(☎090-4038-8899)

◆**成年後見講座**
しょうがい者の日常生活での意思決定などを支援するための方法についての講演を行います。
【と き】12月15日(土)13時30分～15時30分(個別相談会15時30分～16時30分)
【ところ】湖北福祉ステーション(湖北町速水)
【講 師】厚生労働省 相談支援専門官 大平 真太郎氏
【定 員】50人程度
【申込み】12月7日(金)までに電話で下記まで。
☎・申 成年後見・権利擁護センター 長浜センター(☎62-1804) 木之本センター(☎82-5419)

◆**長浜市民公開土曜講座**
【と き】12月15日(土)14時～16時
【ところ】長浜バイオ大学(田村町)
【テーマ】「琵琶湖はどのようにして綺麗になったのか」
【講 師】立命館大学生命科学部 教授 久保 幹氏
※申込不要、参加無料。
☎ 長浜バイオ大学(☎64-8133)

◆**エコドライブ体験講習会**
【と き】12月16日(日)9時～11時30分
【ところ】長浜自動車学校(加田町)
【内 容】講習後、教習所内を走行し、燃費のよい運転方法を学びます。
【対 象】市内在住・在勤の運転免許証保有者(AT限定可)
【定 員】8人(先着順)
【参加費】無料
【申込み】12月10日(月)までに電話で下記まで。
☎・申 環境保全課(☎65-6513)

◆**迎春用 寄せ植え講座**
【と き】12月24日(月・振休)10時～11時30分
【ところ】市民交流センター(地福寺町)
【講 師】元長浜農業高校教諭 香永 節夫氏
【定 員】20人(先着順)
【参加費】2,500円(材料費込)
【持ち物】移植ごて
【申込み】12月13日(木)までに参加費を添えて直接下記まで。
※作業のできる服装でお越しください。
☎・申 長浜市民交流センター(☎65-3366)

◆**青祥会介護福祉国家試験対策公開講座「筆記試験対策 直前講座」**
【と き】1月17日(木)10時～17時
【ところ】特別養護老人ホーム アンタレス(加田町)
【内 容】オリジナル問題集による総括など
【講 師】いとう総研 伊東 利洋氏

【定 員】60人(先着順)
【参加費】6,000円(別途資料代2,332円)
【申込み】1月11日(金)までに電話またはFAXで下記まで。
☎・申 青祥会法人本部(☎68-4114) (FAX 68-4116)

相談

◆**福祉のお仕事探し出張相談**
【と き】12月14日(金)13時30分～16時
【ところ】木之本まちづくりセンター(木之本町木之本)
【申込み】前日17時までに電話で下記まで。
※完全予約制
☎・申 湖北介護・福祉人材センター(☎64-5125)

結婚相談

○市民交流センター(地福寺町) 12月11日(火)、20日(木) 18時～20時
○湯田まちづくりセンター(内保町) 12月21日(金) 17時～19時
○湖北まちづくりセンター(湖北町速水) 12月20日(木) 18時～20時
○高月支所(高月町渡岸寺) 12月12日(水) 13時～15時
○木之本まちづくりセンター(北部振興局内) 12月20日(木) 15時～17時
○山村開発センター(余呉町中之郷) 12月22日(土) 10時～12時
○西浅井まちづくりセンター(西浅井支所内) 12月19日(水) 17時～19時
☎ 社会福祉課(☎65-6536) 市ホームページ「結婚支援」で検索または右記QRコードから。
※いずれの会場も提供できる情報は同じです。
※登録の有効期限は3年です。再登録を希望する人は、各会場で申請をお願いします。



◆**女性の悩み相談(要予約)**
【と き】12月6日(木)10時～14時 12月15日(土)12時～16時
【ところ】市民交流センター(地福寺町)
【相談員】下地 久美子氏(臨床心理士)
【料 金】無料
※託児あり(要予約)、秘密厳守。
☎ 平日：人権施策推進課(☎65-6556専用ダイヤル) 土日：市民交流センター(☎65-3366)

◆**長浜米原休日急患診療所 12、1月の診療日のお知らせ**
【診療日】12月2日、9日、16日、23日、24日、30日、31日 1月1日、2日、3日、6日、13日、14日、20日、27日
【診療時間】9時～18時
【診療科】内科・小児科
【受付時間】8時30分～11時30分 12時30分～17時30分
【場 所】宮司町1181-2 湖北医療サポートセンター「メディサポ」内
【電話番号】65-1525
※電話はおかけ間違いのないようご注意ください。
※受診時は健康保険証・福祉医療券・お薬手帳・母子健康手帳(乳幼児の場合)をお忘れなく。
※診療日は日曜・祝日・年末年始(12月30日～1月3日)です。
☎ 健康推進課(☎65-7779)

12月の税・料

固定資産税・都市計画税	4期
国民健康保険料	7期
介護保険料	7期
後期高齢者保険料	6期

「いいね！」がいっぱい □座振替

有料広告欄

あなたの「未来」応援します!

国の教育ローン

ご融資額 350万円以内 (お子さま1人あたり)

POINT

- ご入学前のまとまった費用の準備が可能!
- 固定金利 長期返済なので安心!
- 35年以上の取扱実績!

ご相談・お問い合わせは

日本政策金融公庫 教育ローンコールセンター

0570-008656 (または 03-5321-8656)

受付時間 月～金曜日/9:00～21:00 ※日曜日、祝日、年末年始(12/31～1/3)はご利用いただけません。 土曜日/9:00～17:00

屋根補修 (雨漏れ補修) 漆喰塗り直し 屋根・外壁塗装

総合住宅リフォーム ローンOK! 月々5,000円～

住まいのことなら何でもおまかせ!!

(株)三共 [本社] 彦根市和田町41-11

☎0120-272-852

弁護士法人 おうみ法律事務所

相談予約受付 0749-68-1530

いま必要なのは 専門家のアドバイスでは

〒526-0031 長浜市八幡東町225 代表弁護士 竹内 寛 (滋賀弁護士会所属) HP: http://www.ohmi.lawyers-office.jp

土曜日相談可 (要予約)

相談料 1時間 5,000円(税込) 多重債務は無料

不用品交換情報(11月6日現在)

◆ください(無料)

○電子レンジ○テレビ○籐の椅子○小学生用自転車○中学生用自転車○大人用自転車○畳○電気ピアノ○ベビーベッド○カメラ付インターホン

◆あげます(無料)

○和たんす○女児用学習机○男児用学習机○長浜幼稚園用の制服○介護用ポータブルトイレ○ベビーベッド○漬物石○漬物用おもしろチャイルドハウス用の制服○加湿器○洋たんす○チャイルドシート○ドレッサー○籐のついたて○洋風テーブル○杵と臼○アップライト型ピアノ○子ども用布団

※現物は保管していません。
※市は取次ぎのみで、利用者双方の話し合いで決定していただきます。
☎ 環境保全課(☎65-6513)

日が落ち、夕焼けが温度を失うまでのほんの短い間、空と同じ色に光る川が、びわ湖に向けて流れていくのが見られます。家路につく足を止めて、しばし景色の移ろいを楽しみました。(11月3日撮影)



生命から湧き出る芸術に光を当てたい

ひろべ **たかし**
廣部 猛司さん(公園町)

アール・ブリュットとは、特に芸術の伝統的な訓練を受けず、受け入れた知識に汚されず、流派や傾向、流行などに一切とらわれることもなく、また名声をめざすでもなく、何者にも影響されない作家自身の想像力の源泉から湧き上がる真に自発的で自然発生的な芸術表現のことです。

撮影場所：長浜市役所

「アール・ブリュットの作品は、人間の本来の生命力に基づくもの。作家の生き様であり、むき出しの心」と廣部さん。美しさや技巧を楽しむ美術作品とは違う魅力があるといいます。緻密で整然とした作品も天真爛漫な作品も、決して飾ることのない作家の姿そのもの。「作品を見ると、おのずと感情を抑えていることが良いのか葛藤することも。自らのいい部分も悪い部分も肯定できるような、そんな力をもらえるんです」。

平成23年に、しょうがいのある子を持つ母親の団体から、アール・ブリュット展を開催したいと相談を受けたのが始まり。当時からしょうがい者との繋がりがあった廣部さんは、「湖北で素

晴らしい作品を見つけ、やりがいにつながる活動を」と開催に協力しましたが、継続していく体制が整わず、第1回の開催で終了。このことが、「思いを次へ繋げたい。地道な取組に光を当てなければ」という強い使命感を生み出します。

翌年、地元商工業者や福祉関係団体とともに、「湖北アール・ブリュット展推進会議」を設立。「見つける、育てる、広げる」を理念とした活動を始めます。そして、主催する「湖北のアール・ブリュット展」も今年で7回目。今、感じるのは、湖北でのアール・ブリュットへの認知度の高まりです。「最初は、地域外からも作品を借りていたのに、今では湖北の作品だけで会場が埋まる。認

知と理解が進み、今まで捨てられていたものが作品として保管されるようになってきたんです」。

現在、力を入れるのは、作家が日常生活と離れた場で育っていける創作活動の場として3年前に開設した「Art Brut 創作工房」。しょうがい者が、土や釉薬に触れながら、心豊かに自分を表現する場所を提供することで、生きがいの創出につなげたいと目を輝かせます。

一疾風に勁草を知る。

強い風が吹いたときに、どれが本当に強い草かが分かる、というその言葉を支えに活動してきた廣部さんは、アール・ブリュットの素晴らしさを伝える伝道師として、これからも人と感動の出会いを紡いでいきます。

Smile Smile

このコーナーでは、市内在住のお子さんたちの写真を掲載します。笑顔と元気あふれるお子さんたちの写真を募集しています。掲載を希望する人は市民広報課(☎65-6504)まで申込みください。



疲れを知らない元気いっぱいの蒼真くん！いろんなことに興味をもって成長してね！

西脇 蒼真ちゃん(平成29年10月生まれ)
(国友町)



杏都ちゃん、いつもたくさん笑顔と幸せをありがとう♡ これからもすくすく大きくなってね。

田附 杏都ちゃん(平成29年9月生まれ)
(千草町)

まちの人口	平成30年11月1日現在	人口118,646人	男58,113人	女60,533人	世帯数45,738世帯
	平成30年10月中の異動	転入286人	転出246人	出生71人	死亡112人 婚姻39件